

30周年記念事業

協会の新しい「マークとロゴ」が決まりました。

公益社団法人インテリア産業協会（会長：山口博章）は、本年6月に設立30周年を迎えました。これにあわせて、協会のマークとロゴを公募し、応募総数433点から一次審査（審査員：情報・広報委員）、二次審査（審査員：各委員会委員長及び外部審査員）を経て、以下を選びました。



コンセプト

インテリアのイニシャル「i」がモチーフになっています。

上部の円は、理想とする生活空間を意味し、インテリアによる快適空間と未来に向かって飛躍する協会イメージを親しみやすくトータルにシンボライズしたデザインです。

インテリア産業協会

コンセプト

読みやすく、若々しさを感じさせる書体で表現しました。

■ 「協会の新しい「マーク・ロゴ」の公募概要

・受付期間：平成24年2月4日（月）～3月18日（月）

・募集内容

◇インテリア産業協会の新しいマーク及びロゴを募集。

◇表現して欲しいポイント

- ・一般の方々が親しみやすさを感じるもの
- ・「インテリア」に関係するマークであることが、イメージあるいは文字、その他方法で一目で判るもの
- ・30年の歴史を意識しながらも、若々しさを感じさせるもの

・審査員

審査員長	光岡 朗	株川島織物セルコン	(情報・広報委員長)
審委員	齋藤 憲一	株ニチベイ	(インテリア普及啓蒙委員長)
審委員	釣部 清紀	住江織物(株)	(IC資格試験制度検討委員長)
審査員	江藤 祐子	TOTO(株)	(KS育成・制度普及啓蒙委員長)
審委員	山本 洋二郎	インテリア産業協会	(専務理事)
審委員	辻 猛	インテリア産業協会	(常務理事、運営委員長)

・アドバイザー

小島 利之 小島デザイン事務所 (グラフィックデザイナー)

・オブザーバー

山口 博章 インテリア産業協会 会長

・募集結果：応募総数433点

・最優秀賞：深川 重一氏 (大阪府)

以上

30周年記念事業

30周年記念事業を実施します。

公益社団法人インテリア産業協会（会長：山口博章）は、本年6月に設立30周年を迎えました。これにあわせて、次の4つの事業を30周年記念事業として、取り組んでいます。

■ 協会の新しい「マークとロゴ」の公募

協会のマーク及びロゴを公募し、応募総数433点から一次審査（審査員：情報・広報委員）、二次審査（審査員：各委員会委員長及び外部審査員）を経て、以下のものを協会の新マーク・ロゴとして使用することとしました。（詳細は「マークとロゴ」のリリースをご覧ください）



インテリア産業協会

■ 「30年のあゆみ」誌の発行

「20年のあゆみ」誌に、直近10年分の協会活動を付加する形で編集を行い、6月の発行として、配布を開始しました。



■ 全国公立中学生を対象にインテリア教材の「技術家庭科・副読本」の制作と配布

全国公立中学校10,670校を対象に、技術家庭科の授業で使用するための、副読本「快適な住空間をつくるインテリアの世界」を10万部作成します。

現役教員（家庭科）2名を含む編集委員会により編集。本年6月より、希望する学校に配布・納入を開始するほか、協会関係先にも配布します。



■ 「インテリアコーディネーションコンテスト「高校生部門（仮称）」の新設

若者に対するインテリア普及啓蒙活動の一環として、全国の高校生を対象に「高校生部門（仮称）」を新設します。

効果的に実施するため、実施時期やテーマについては「全国高等学校インテリア科教育研究会」の意見を積極的に取り入れ、インテリア普及啓蒙委員会を所管にて、検討を行います。コンテストの実施時期については研究会との調整の上、本年度内に実施する予定です。

当協会は、今後も一般生活者の普及啓蒙に努めながら、それらに貢献できる人材（インテリアコーディネーター・キッチンスペシャリスト）の資格認定・育成・支援を行い、一般生活者の満足度向上に貢献できるように、今後も引き続き取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

以上